（令和　7　年度）　　1年間のクラス自己評価　　【　梅　組　2　歳児　】　　大月保育園

養護	【生命・情緒】 1年間を通して、身の回りのことが少しずつ自分たちでできるように援助してきました。手伝ってもらいながらやっていたことも、「自分で」という意欲も強くなり、一人でできることが増えました。生活の流れも日々の繰り返しで分かるようになり、朝・帰りの支度やうがい・手洗いも身に付いてきました。排泄は、和式トイレになり、最初は苦戦していましたが日々練習していく中ですっかり慣れてきました。失敗して濡れてしまう経験もしながら、今では自分の言葉で排尿・排便共伝えられる姿が増えています。衣服の着脱や裏返しを戻す、畳む等もしっかり習慣として身に付いてきました。排泄や着替えの後は肌着をしまうことも声をかけ取り組んでいます。
教育	【健康・人間関係・環境・げんご・表現】 4月から子どもたちの言葉も成長し、身振り手振りでのやりとりから段々おしゃべりが増え、自分の気持ちも言葉で伝えられるようになりました。友だち同士で関わって遊ぶ姿も増え、思い通りにならずトラブルになってしまうこともありましたが、お互いの気持ちを伝えていく中で、それぞれの思いも受け止めるよう日々関わってきました。まだまだやりとりが上手くいかなかったり、傷つく言葉を言ってしまうこともありますが、その都度一緒に関わり方を考えていきたいと思います。 製作では折り紙やお絵描き、のり、えのぐ等色々取り組んできました。折り紙は三角も上手に折れるようになり、表現の幅も広がりました。年明けからははさみの使い方と危険性も知らせながら一回切りに挑戦してきました。指先や手の使い方も上手になり、切ったものをのりで貼り繰り返し楽しみました。 天気のいい日は戸外遊びや散歩にも多く取り組みました。体力も付いてきて歩ける距離も増え、公園や図書館、駅、消防署など色々な場所に行くことができました。戸外に出た中で、季節の植物や生き物など自然にも触れることができました。かるたや椅子取りゲームなど簡単なルールのある遊びも取り入れて、集団での遊びも楽しめるようになってきました。
食育	4月当初はエプロンをつけて食具を握り持ちし、保育者に援助してもらいながら食事をしていた子どもたちも、今ではほとんどの子が、エプロンがなくても服を汚さずに食べられるようになりました。箸も使い始め、お皿を持って食べる、最後は集めて食べるなどきれいに食べる努力をしながら上手に食べられるようになりました。食事のマナーや姿勢も日々声をかけていく中で意識して食事しています。苦手な食べ物も、友だちが食べている姿を見たり、「おいしいよ！」と励まされ、挑戦していました。なかよし菜園では野菜に日々水やりをし、観察をして、できた野菜を喜び、触ったりすることで、食べ物への興味や意欲に繋がり、楽しく食べることができました。食べられたことは自信や意欲にもつながり完食できる姿が増えてきました。旬の野菜や行事食、お楽しみ給食など五感を感じながら楽しく食事できました。
その他	梅組からは初めての当番活動にも取り組みました。お手伝いや日々の役割にも意欲的で、人前での自己紹介や号令の掛け声も堂々と自信をもってできるようになってきました。自分のお当番が回ってくるのを楽しみにしています。 運動会や発表会では、生活や遊びの中で練習に取り組み、当日は緊張しながらも楽しんでいる姿を見てもらうことができてよかったです。 ふれあい会では普段の生活や子どもたちの様子を見ていただいたり、親子で楽しく過ごすことができてよかったです。 この1年間、ご理解とご協力ありがとうございました。